



## 支部第47回定期大会

書記長 吉 馴 真 一

10月7日、大阪支部第47回定期大会を、大阪港湾第1福祉センターにおいて、代議員37名、執行部16名、傍聴11名、来賓9名、総勢73名の参加で開催しました。

また、今大会では、新型コロナウイルスの扱いが2類相当から季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行したことから、参加者を制限せずにとりおこなわれました。

陣内副委員長の開会のあいさつの後、下村代議員（朽木協鐵分会）と森代議員（大和運輸分会）が議長団に選出され、定期大会を開催しました。

小林執行委員長のあいさつでは、先行きの見えない国内外の政治・経済情勢や物価高騰による生活不安と格差の拡大、また労働運動においてのたたかう労働組合への不当弾圧など、この1年を振り返り、我々に押し寄せる課題は山積している中、この状況を打開すべく全港湾最大

の武器である団結を強固にしてたたかっていくと力強く述べられました。

続いて、2022年度主な闘いと総括（案）、2023年度運動方針（案）、決算・予算報告の提案では、政治的にも経済的にも非常に厳しい現状を共有し、安心安全な生活を目指して一致団結したたたかう運動方針が満場一致で確認されました。



また、大会では、新たに組織を立ち上げた分会長から組織拡大していくための意見や、20代の新加入組合員からは労働運動の現状を知りたいなど前向きな発言がありました。

組織強化拡大を最優先とする支部として吉本副委員長が、こ

の人たちを「ファーストペンギン」と例えてたたえました。

集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて最初に飛びこむ1羽のペンギンのこと。転じて、その“勇敢なペンギン”のように、リスクを恐れず初めてのことに挑戦する精神の持ち主を、米国では敬意を込めて「ファーストペンギン」と呼ぶようです。

バブル崩壊後から現在まで、失われた30年といわれるほど経済が成長せず世界との差が開く中、労働組合がこのまま「ゆでカエル」のように何も行動を起こさなければ「失われた40年」の到来が現実味を帯びてきます。この困難な状況を打開するためには、労働組合の社会的影響力を向上させることが必要不可欠です。

大阪支部は、組織強化・拡大に組織の総力を挙げて取り組んでいきます。

## 大軍拡の本質を暴け

10月21日、エルシアターにて「とめよう戦争への道、めざそうアジアの平和2023秋のつどい」が約500名の参加で開催された。



司会者の関谷和人（大阪支部）から布施祐仁さん（ジャーナリスト）の紹介で講演「岸田大軍拡の本質を暴く」として、未曾有の大軍拡計画や防衛費43兆円だけでなく確実に上回ると提言された。米国側が示した巨額要求に対応するためのコスト削減策として陸上ミサイル基地配備が進まないで国防族からは「支出が不足ならば国民の社会保障を削るなどで財源確保すればいい」と問題発言しているが、復興特別所得税の半分で軍事費に流用や防衛力強化資金を創設し、医療や年金のために積み立ててきたお金を軍事費に流用するという、生活より軍拡をしようとする岸田政権に終止符を打たねばならない。

### 日本が米国の「盾」になる

アメリカは日本を守るとイメージを洗脳されている人も多いが、現状は「インサイド・アウト配備」構想として有事の時、中国



▲布施祐仁さん

のミサイル攻撃を回避するため米軍のほとんどは退避し、最前線に踏みとどまる部隊＝自衛隊を想定している。現に日米軍事同盟訓練で自衛隊を軍として扱い、全国各地で訓練をさせている。すなわち、憲法違反を堂々と実施している。自公政権は9条改悪し、自衛隊を国防軍とする戦争準備が着々と進んでいる。

### 沖縄を戦場にさせない

第2講演として、沖縄を含む南西諸島の防衛力強化を考え直そう沖縄から山城博治さん（沖縄を再び戦場にさせない県民の会事務局長）は、日本政府が中国敵視のプロパガンダを広め、戦争反対の声が大きくなる。

安保3文書は新たな沖縄戦のシナリオそのもので、南西諸島では怒濤のような軍事化が進んでいる。

沖縄の米海兵隊は有事になると安全圏外に移動させ、日本の自衛隊を前線にたて肩代わり

（盾に）させる計画だ。

また、2023年度から5年間の防衛費を総額43兆円とした政府の防衛力整備計画を巡り、円安や資材高などの影響で、既に計画額より8千億円以上超過すると報道されている。

岸田政権が決定した巨額の防



▲山城博治さん

衛費の超過額はさらに膨らみ、国民の負担がより重くなる懸念が早くも高まっているのだ。戦争で一番被害を被るのは一般市民だ。今こそ南西諸島のまやかしを暴露し、軍事化をはねかえす運動をつくろう」と訴えた。

集会終了後、扇町公園まで、大阪支部から40名がデモに参加した。

### 11・23集会に参加しよう

11月23日には、那覇市の奥武山公園内で参加者1万人以上の参加を目指した県民大会開催をおこなう。

沖縄を再び戦場にさせない全国行動を県内外に広く訴える。

関東、愛知、九州でも同時アクションを計画している。大阪でも23日13：30より西梅田公園で集会とデモを実施する。

（副委員長 陣内 恒治）